--経済政策論 B の概要---

山田知明

明治大学

2023 年度講義ガイダンス

# 経済政策論 A・B の範囲

- 経済政策論の範囲
  - 学問体系としての『経済政策論』の位置づけ
  - 応用マクロ経済学、応用ミクロ経済学、公共経済学、財政学、 金融論、国際金融・国際貿易、産業組織論、政治経済学 etc.
- 経済政策論の目的
  - 望ましい政策 (=最適政策) とは何か?
    - パレート改善
  - 経済政策がいつ、だれにとって必要なのか?
  - 誰が便益を得て誰が損失を被るのか:一貫した理論が必要
- この講義のゴール
  - 現状把握 (統計・制度)
  - ミクロ・マクロ経済学に基づく理論的基礎

# 経済政策論 A・B の範囲 (続き)

- マクロ経済政策を中心に講義をする
  - 1. 経済政策論 A (短期):景気対策、財政・金融政策
  - 2. 経済政策論 B (長期):経済成長、社会保障制度、経済格差 etc
    - ミクロ経済政策の例 ⇒ 公共経済学、産業政策論
    - 必要な時に適宜、ミクロ経済政策にも言及予定
- この講義の特徴
  - 理論にウェイトを置く
    - (一応) 公務員試験の範囲にもなっている
    - ただし、直接、公務員試験対策をするわけではない
  - 最先端の研究成果を可能な限り紹介する
    - 経済学は常に進化している

# 『経済政策論』の範囲 (続き)

- 理論的分析と実証的分析の両面からアプローチ
- 経済モデルを理解する
  - モデルは現実の抽象化であり検証可能
  - 検証のためにはデータに関する理解が必要
- なぜ経済政策を学ぶ必要があるのか?
  - 1. 政策当局者にとっては実際的問題
  - 我々の世界を理解するため
  - 3. 政策当局の意図及び間違いを理解するため

# テキスト・参考文献

- マクロ経済学
  - 齊藤誠・岩本康志・太田聰一・柴田彰久『マクロ経済学』 有斐閣
  - N・グレゴリー・マンキュー『マンキュー マクロ経済学 II 応用編』東洋経済新報社
  - トマ・ピケティ『21 世紀の資本』みすず書房
- 経済数学
  - 尾山大輔+安田洋祐『[改訂版] 経済学で出る数学』日本評論社
- リーディングリスト
  - o https://tomoakiyamada.github.io/courses/economic\_ policy\_b/

# **講義スライド**

- スライドは Oh-o!Meiji から各自ダウンロード
  - オンラインの場合、講義動画アドレスも一緒に掲載
- 自分の HP にも追加的な情報を提供していく予定 https://tomoakiyamada.github.io/
  - リーディングリストやデータセット等



### 成績評価について

- 以下、シラバスに書いてある内容
- 定期試験 (70%)
  - 人数に応じて期間内試験の可能性あり
- レポート (30%)
  - 講義でカバーできないトピックを自分で勉強してもらう
- 万が一、コロナ感染者数拡大で状況が変わった場合は上記の限りではない

7<sub>/14</sub>

## 数学的準備

- 出来ないことを大前提としています
- しかし、理解しようとする努力は必要!
- 数学を使うときには事前に説明します
  - グラフの読み方
  - 例:関数とは?

$$y = f(x)$$

若干の統計学: 平均、分散 etc.

### 経済政策論の目的

- 全ての人が幸せになる経済政策はあるのか?
  - 最適政策を追求することは大事
  - 見つかったら「実行あるのみ!」
  - 意見の対立は生じない(はず)
- 残念ながらそうではない問題が多々ある
  - 例:社会保障における世代間の負担

9<sub>/14</sub>

# 経済政策論の目的 (続き)

- 経済政策を考える上で重要な軸・視点
  - 1. 市場と政府:資源配分機能と安定化機能 (経済政策論 A)
  - 2. 短期と長期:景気循環と経済成長 (経済政策論 A & B)
  - 3. 効率性と公平性:所得再分配機能 (経済政策論 B)
  - 4. 現役世代と将来世代: 異時点間の資源配分 (経済政策論 B)

## 経済成長 • 経済発展

#### 長期 (Long-run)

- 「何故、我々はこんなに豊かで、彼らはあのように貧しい のか (Why some are so rich and some so poor)?」
  - 「体重を増やさないことに多額の金を費やす国」
  - 「生きるために食べる国」
  - 「次の食事がどこで手に入るかもわからない国」
    - D.S. ランデス (2000) 『強国論』三笠書房

# 経済成長・経済発展 (続き)

- 経済成長のエンジン
  - 資本蓄積: 貯蓄及び投資
  - 人的資本:教育生産性:技術革新
- 経済成長を高めるための政策
  - インフラ整備、教育、R&D 投資、特許 etc.
  - 民主主義、投票制度、財産権 etc.

# 少子高龄化

- 少子高齢化問題:日本が直面する大きな社会問題の一つ
- 社会保障制度に影響
  - 公的年金制度
  - 健康保険制度
  - 介護保険制度
- 社会のあり方
  - 労働力不足:若年・高齢者雇用と外国人労働者
  - 結婚、出産、女性の働き方

## 所得再分配政策:効率性と公平性

- 小さな政府か大きな政府か?
- 効率性
  - 経済学の目的は希少な資源の最適配分 by L.Robbins
- 公平性
  - 経済政策が持つ所得再分配機能
    - 例:累進所得稅、公的年金制度、健康保険制度、生活保護 etc.
    - 世代間の公平性は保証されていない
- 経済格差拡大への不安は増加する一方
  - 大不況 (the Great Recession) 以降のアメリカ経済
  - トマ・ピケティ『21 世紀の資本』
  - COVID-19 は格差拡大にも影響